

がんばっているじぶんがいいな

府中市立栗生小学校

第1学年 尾迫 玲奈

がんばって
いるじぶん
がいない

くりがしよ
うがっこう

ねんおさこ
ねな

わたしは、
けいさんカ
ードがに

がてです。
なつやす
みのしゅ
くだ

いでも、
まいにち
れんしゅ
うしま

した。ま
ちがえたり
じかんが
かが

ったりす
るけどお
かあさん
が

っきのう
よりはやく
なつたよ。

とほめて
くれます。
でも、な
ん

で、まち
がえるん
だろう。ど
うし

てはやく
できない
んだらう。
とく

やしくな
ります。も
し、わた
しが

しじ人こ
うのこう
へいのよ
うに

ほしいも
のがなん
でもでて
くるじ

どうはん
ばいきを
みつけれ
たら、け

いさんカードがはやくなるまほう
のくすりかほしいです。そのくす
りをのむと、どんなけいさんもス
ラスラとできて、せんせいやおか
あさんにはほめてもらえるのです。
もう、くやしくなることはなくな
つて、わたしは、とつてもうれし
くなるはずです。

こうへいのおかあさんは、ほし
いものがでてくるじどうはんばい
きにたよつてばかりのこうへいを
しんぱいしていました。
わたしは、はつとしました。こ
ま、たとき、ポタンをおすだけ
で、かんたん、ほしいものか
くるのは、らくだけ、じばんで

なんにもできなくなるのは、だめ

だとおもいました。それに、おが

あさんがほめてくれることもなく

なるかもしれませぬ。

わたしも、まほうのじどうはん

ばいきをつかいたいとおもったけ

ど、じぶんのためにならないので、

けいさんカードもじぶんでがんば

らないといけないうとおもいました。

いやなことや、にがてなことも

あるけど、おがあさんやせんせい

がおうえんしてくれらるし、できた

ときにくれしいきもちになるから、

じぶんのためにかんぱりたいです。

いつしようけんめいがんばつてい

るじぶんつて、なんだかいいなと

おもいます。

「まほうのじどうほんばいき」

やまだともこ

絵作

出版社

金の星社

いとみき

別紙様式2（指導者用）

学校名	府中市立栗生小学校
受賞者氏名	尾迫 玲奈
受賞作品名	がんばっているじぶんがいいな

受賞作品ごとに別葉にしてください。

1 コメントの作成について

作品のよさを紹介するコメントを20文字程度で作成してください。（ホームページの目次部分に記載します。）

（例）「素直な感動が読み手に伝わる読書感想文」

自分の力で頑張ることの大切さに気付く読書感想文

2 「指導者のことば」の作成について

ホームページに掲載した作品を、各学校での指導に有効に活用していただくために、作品の後に「指導者のことば」を掲載します。どのような学習において、どのような指導の工夫をしたのか分かるようにしてください。下記URLより 昨年度の「指導者のことば」を参考にしてください。

本校では、「困難に立ち向かい、前向きに生き抜く子どもの育成」を学校教育目標として掲げ、日々の教育に取り組んでいます。今年度の読書活動においては、「読破10000冊」の目標を、学校、保護者、地域と共有し、家庭学習に読書を位置づけたり、「朝読書」、読書ボランティアの活用、子ども司書による読み聞かせを行ったりすることで、本に出会う機会を増やしています。また、「読書貯金」カードを作成し、それぞれの本のおすすめ度を記入したり、ミニ感想文を書いたりする活動も行っています。

国語科「ほんをよもう」では、本の気に入った部分を選んで友達に知らせたり友達の紹介を聞いて次に読む本を考えたりする学習をしました。さらに、読書感想文の書き方を学習し、本を読んで感じたことや考えたことを書いたり、登場人物と自分を比べて書いたりすると良いことを指導し、自分で選んだ本で感想文を書かせました。

この作品は、主人公のこうへいと自分とを重ね合わせて想像豊かに読み、計算カードが苦手だけれど、毎日頑張って練習したり、お母さんに見てもらったりしているからこそ、「はやくできるようにになりたいな。」と思う本児童の素直な気持ちが表現されています。しかし、こうへいのお母さんの言葉を読み、「まほうのじどうはんばいき」に頼っていると、自分の力では何もできなくなってしまうと気がつきます。一生懸命頑張ったほうが、できるようになった時や褒められた時に嬉しい気持ちになるから、自分の力で頑張ろうという思いをもつことができました。

苦手なことでも逃げずに一生懸命頑張ることの喜びや気持ちよさを1年生なりに感じ、読書感想文として書きまとめることができている。

〔参考〕昨年度の作品等が掲載されています。

広島県教育委員会ホームページURL

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kotoba/h29-kotoba-kagayaki.html>